

「へえ～」、「なるほど」がいっぱい

平成24年 8月20日  
中部地方整備局  
庄内川河川事務所

～ 普段見られない工事の様子、詳しくお見せします～

## 8/23 瑞浪市稲津町の子どもたちが小里川ダムを見学

～ 稲津公民館「夏休みお勉強のお部屋」<sup>(※)</sup> “夏にしかできないふるさと探検”～

## ◆ 概要

8/23（木）、ダム直下の瑞浪市稲津町の小学生を中心とした約20名が、稲津公民館主催の「夏休みお勉強のお部屋」での“夏にしかできないふるさと探検”として、小里川ダムを訪れます。

探検では当所職員が小里川ダムの内部（ダム操作室、ゲート室、監査廊、展望テラスなど）を案内し、またペットボトルを使った洪水調節実験などを通じて、ダムの役割の重要性、地域との関わりなどを学んでいただきます。

※ 稲津公民館が、子どもたちに“夏にしかできない探検・体験・経験”をして欲しいと企画したもの。今年で4回目で、小学生が稲津の小中学校を卒業した大学生にボランティアで勉強の解らないところを教えてもらったり、探検、体験することで異年齢との交流を図る。

1. 開催日時 平成24年8月23日（木） 9：20～11：40
2. 場所 小里川ダム管理支所（住所：岐阜県恵那市山岡町田代1565-21）
3. 実施人数 20名程度
4. 参考資料 平成24年8月7日の「小里川ダム見学会」の様子
5. 配布先 多治見市政記者クラブ、恵那記者会
6. 解禁 解禁指定なし

## 【問い合わせ先】

国土交通省 中部地方整備局 庄内川河川事務所

地域連携課長 橋本 浩一 電話052-914-6924 FAX052-914-6947

小里川ダム管理支所長 中島 一郎 電話0573-59-0056 FAX0573-59-0058

## 平成24年8月7日 大治町「はるっこ探検隊」の小里川ダム見学会の様子

庄内川・土岐川の下流域に位置する愛知県大治町の小学生らがダムを訪れ、内部（操作室やゲート室、監査廊、低水放流設備など）を見学しました。

参加した小学生からは、「ダムがすごく高くてスケールの大きさにびっくりした。」「ペットボトルを使った実験でダムのしくみがわかった。」「ふだん見られないところが見られてよかった。」などの声が寄せられました。ダムのしくみを学ぶと同時に自然の中のダムの美しさや力強さを感じったようです。



操作室でカメラの遠隔操作を体験



ペットボトルを使った洪水調節の実験



20℃前後で涼しい長～い監査廊を歩く



迫力のあるゲート室の機械群を目近に見る



ダムの上・下の眺望が素晴らしいテラス



水の流れをコントロールする低水放流設備